



平成 25 年 4 月 19 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ
代表取締役社長 狩野 仁志
(J A S D A Q ・ コード 3 8 0 7)
問い合わせ先：
取締役管理部長 松崎 祐之
電 話 番 号 03(5774)2440 (代表)

株主優待制度の導入に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 4 月 19 日開催の取締役会において、株主優待制度の導入に関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株主優待制度導入の目的
当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め中長期的に当社株式を保有していただける株主様を増やすことを目的としております。
2. 株主優待制度の開始時期
平成 25 年 6 月 30 日現在の当社株主名簿に記載又は記録された株主様を対象に開始いたします。
3. 株主優待制度の内容
 - (1) 対象株主様
毎年 6 月 30 日及び 12 月 31 日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1 単元 (100 株) 以上を保有する株主様を対象といたします。なお、平成 25 年 6 月 30 日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有株式数 1 株につき 100 株の割合をもって分割し、単元株制度を採用いたします。
 - (2) 優待内容
当社の運営するウェブサイト「クラブフィスコ」の IPO※投資に必要な情報を得ることができる「フィスコ IPO ナビ(リミテッド)」(新規上場会社の会社情報や初値予想など)の無料クーポンを、所有株式数に応じて贈呈いたします。

保有株式数	優待内容
100 株以上 500 株未満 (注)	クラブフィスコの IPO ナビ(リミテッド) 1 ヶ月無料クーポン (6,300 円相当)
500 株以上 1,000 株未満 (注)	クラブフィスコの IPO ナビ(リミテッド) 3 ヶ月無料クーポン (18,900 円相当)
1,000 株以上 (注)	クラブフィスコの IPO ナビ(リミテッド) 6 ヶ月無料クーポン (37,800 円相当)

(注) 上記の株式数は、株式分割後の株式数を記載しております。

(3) 対象期間

6月30日現在の株主様 毎年10月～翌年3月
 12月31日現在の株主様 毎年4月～9月

※Initial Public Offering の略。これまで証券取引所に上場していなかった企業が株式を取引所に上場・公開することで、市場を通じて投資家に保有や売買を可能にすること。IPOに際して企業（発行会社）は新たに株式を発行する「公募増資」によって、資金を投資家から調達することができる。

(ご参考)

IPOナビの概要

フィスコのIPOナビは、IPO企業の基本的情報から初値予想まで、IPO投資のスタンダードとして幅広く認知されています。個人投資家から機関投資家までの投資家層は勿論のこと、発行会社並びに主幹事証券会社及び準主幹事証券会社まで幅広く、IPOの関係者にとって欠かせないレポートです。新しく上場する会社は、市場の評価もまだなく、企業情報も少ないなかで、本レポートには、厚い信頼を寄せられています。

フィスコのIPO情報は、どの銘柄が、人気があるのか、話題の会社はいくらぐらいになりそうかなど、これからのIPO投資をはじめの投資家からベテラン、証券会社まで、培った調査ノウハウと独自の情報網を使いIPO投資に必要な情報を求める投資家に、本当に必要な情報を提供するサービスです。

【ご提供レポートの内容、サンプル】

新規上場銘柄ごとに随時レポートをお届けするほか、定期的に株式市場情報（朝刊、夕刊、週報）もお送りします。

2013年4月2日(水)更新: 5時 45分
 株式会社フィスコ

公募コメント

サンヨーホームズ [1420・100株]
 4月9日 東証2部上場

公開価格	700円	人気度変化	前週 Neutral → 今回 変化なし
予想PER	7.9倍(速)	事業内容	住宅事業(戸建住宅・賃貸収益住宅・住宅リフォーム)の設計、施工監理及び賃貸・分譲等)及びマンション事業(マンションの開発・販売・賃貸、管理、生活支援サービス)
ファンダメンタルズ情報	Passive → 変更なし	人東度変化	前週 Neutral → 今回 変化なし
物価投資	Passive → 変更なし		
物価MD	750円~900円		
予想PER	8.0倍(速)~9.6倍(速)		
増収収益率	+10%~+30%		
公募別リスク	High → 変更なし		

主幹事	野村証券	コメント
公開株式数	公募: 1,600,000株 売出: 株 OA※: 270,000株	【公開価格は仮条件の上で決定】 公開価格は、仮条件(600円~700円)の上限である700円となり、想定発行総額を上回る水準で決定した。発行総額となる700円(1420株)が、東証1部市場への直達と専売条件でありながら、総額が公開価格を7割超え上場を好スタートとみなせる見込み。タマホームの人気を背景に、フィスコの今後の成長を背景で受けたとも見込られており、堅固なスタートが期待できます。
公募期間	03/22~03/28	ちなみに、先月のタマホームで17社連続でIPOの総額は公開価格を上回っており、IPO投資に対する関心が高いことが支援材料にもなるだろう。公開価格の決定を受けて、物価MD 750円~900円、初値投資のリスクはPassiveと見られ引き続き。
公募期間	03/29	
申込期間	04/01~04/04	
払込日	04/08	
上場日	04/09	
上場発行総額	12,350,000株	
公開価格	14.5億円	
簿価総額	36.5億円	
※OA=オーバーアロケーションによる割合		

売買対象となる投資家層

個人投資家
 国内機関投資家
 外国人投資家
 売買参加

本資料の利用については、必ず書頭の重要事項(フィスコホームページ)をご確認ください。 1

2013年3月27日(水)
 更新: 16時 10分
 株式会社フィスコ

初値分析

タマホーム [1419・100株]
 3月27日 東証1部、福証上場

初値	1700円
フィスコ物価予想	1300円
公開価格	900円
対公開価格上昇率	73.5%
出来高/公開株数	1590900株
出来高/公開株数	172.1%
予想連続EPS	87.59円
物価連続PER	19.4倍

価格帯別出来高(TICK)

※本誌IPOは上場前/初値決定まで

公開価格は約74%上昇し1700円となった。物価形成時の出来高は公開株数の約38%にあたる358万5000株だった。IPO市場の激変を追い風に堅固な物価形成が見込まれていたが、東証1部市場から物価の上昇率は7割超に達し、想定以上の人気度。

高い買付からのスタートとなり、11時23分に1700円まで全株一致となった。物価形成後は短期間で買い込んだ上場となり、わずか6分後の11時28分には本日の最高値である1870円まで上伸した。ただし、短期間の急騰も急落し、後場は物価であった約1000円まで急落へ。なお、総額は物価を約4%下回る1600円となった。

今後の株価動向については、やはり上場の重い負担は少ない。物価が想定以上の高水準となったことで、セカンダリーでの投資分は増えやすくなる。また、本日の引付額の高さを考慮すると、短期間も急騰材料となる。大手機関が一気に買付する、IPO市場での買付熱はさらに高まる可能性があるだろう。

コメント

本資料の利用については、必ず書頭の重要事項(フィスコホームページ)をご確認ください。 1

以上